

花実の森 ササユリ里親育成記録(里帰り第 2 陣)

2024 年 11 月

自宅で種植えから育て、7 年を経て里帰り第 2 陣として移植した球根の生育記録写真

しあわせの村に残るかつての里山で大切に育てている自生のササユリ、日頃の整備作業で咲き続けてきたが、最近では「根こそぎ盗掘?」「イノシシ被害?」も多く徐々に減少傾向にあります。

この現象に耐えられず、苦肉の策として 2018 年に始めた「里親育苗」。種を持ち帰り自宅で育て、6、7 年後の里帰りを目指して育苗してきた球根を、2024 年 12 月、成長した球根 15 球を花実の森に里帰りさせました。この写真はその球根がしっかり根付き生育していく状況の記録写真です。

2024 年 11 月

里帰りさせるため、11 月花実の森の育成エリアに 15 株分の球根植え付け穴を掘り、次回活動日の移植に備える。



15 か所に穴を掘り、園芸用土や腐葉土で準備
植え込む場所には杭で表示



2024 年 12 月

今年も里帰りさせる日がやってきた。移植第 2 陣として 7 年ぶりのふるさとの地へ移植



用土づくり
赤玉(小粒) 3 : 腐葉土 1 の割合



ササユリ以外の木の根がたくさん入り込んでいた



球根の消毒処理



15 株の移植作業



植樹後しっかり水やりをしておく



昨年の第 1 陣の移植場所から少し外れた場所に移植完了。芽吹いてくるのは 15 か月後の 2026 年 3 月の予定。



杭を打ち込み植え付け場所の表示をしておく